

# 携帯電話型 コンパクト

# 鏡

〔京田〕 同志社女子大情報メディア学科の学生がこのほど、携帯電話型のコンパクトミラーを企業と共同開発した。学生必携のアイテムをヒントに片手で簡単に開閉できるよう工夫しており大学グッズとして販売を計画している。

## 同女大生、企業と共同開発



同志社女子大の学生が企業と共同開発した、携帯電話型の手鏡「VIVIDミラー」(同志社女子大)

## 折り畳み式、片手で開閉 年内にも販売へ

同学科四年の中安貴子さん(20)ら六人が製品開発を学ぶ授業の一環として企画した。昨年五月から学生にアンケート調査を行い、大阪府八尾市のギフト品製造業「岩田良」と共同でデザインを検討し、試作品の製作などに取り組んできた。ミラーは折り畳み式で、縦十センチ、横五センチ、厚さ二センチ。指を差し入れ片手で開け閉めできる携帯電話の折り畳みの仕組みを応用、内側には綿棒やばんそうこうなどが入るスペースも設けた。アンケートで要望が多かった白とピンクの二色を作った。大学のイメージキャラクターのネコ「VIVID」にちなみ、「VIVIDミラー」と命名し、表面にキャラクターのイラストをあしらった。中安さんは「ものづくりの苦勞を実感

した。希望通りのものが完成し、うれしい」と話している。

六月から同女子大のオープンキャンパス参加者に無料配布するほか、年内にも大学生協

(龍太郎)